

緑地区まちづくり通信

発行：緑地区まちづくり委員会
委員長 高梨 保夫

平成30年2月発行 第2号

～ 緑地区防犯講習会 ～

9月24日(日)午前10時よりUMECOにて緑地区防犯講習会が開催されました。多発する振り込め詐欺から身を守るには…!!

講師に小田原警察署、小田原市地域安全課の方々をお迎えし、振り込め詐欺については事例のビデオを鑑賞しながら分かりやすく、お話ししていただき、当日参加した43名の地域の皆さんも熱心に耳を傾けていました。

また、緑地区自治会連合会から代表の方が「小田原駅周辺における防犯対策について」要望を聞いていただいたり、保護司の方から、普段あまり耳にすることのない保護司の仕事について伺うことができたりと、有意義な時間を過ごすことができました。

参加者の皆さんにお配りした「振り込め詐欺啓発トイレットペーパー」も好評でした。

(主任児童委員 池田法枝)



～ 緑地区健民祭 ～

10月1日(日)晴天の下、城山中学校に於いて緑地区健民祭が行われました。私たちの地区は、小学校区は三の丸と新玉に別れ、祭礼も松原神社と大稲荷神社に別れています。そのような事情もあり、地区全体で行う行事としては、健民祭が唯一であります。

しかし、当地区では少子高齢化の波が顕著であり、運動会の花形「リレー競走」など、とても出来ない状況です。いきおいプログラムも娯楽色が強いものになりがちで、近年では地区対抗の優勝も少人数の地区が栄冠を勝ちとるなど珍現象が起っていました。

さて、今年は！子どもの数も多く、多くの保護者が新ユニフォームをまとい、参加された第1区自治会が圧勝しました。

まちづくり委員会としては、豪華？賞品を提供して、フィナーレの抽選会を盛り上げました。役員一同、今後も工夫をこらして、何とかこの行事を続けてこうと考えています。

(体育振興会 一寸木吉久)



～ 市民と市長との地域活動懇談会 ～

緑公民館にて、11月9日（木）「市民と市長との地域活動懇談会」が、自治会長および各地域の商店会、民生委員、主任児童委員、老人会、ともしび会、子ども会の各役員といったまちづくり委員の出席のもと開催されました。

懇談会は栗田副委員長の司会進行で行われ、高梨委員長の地区活動での感謝の言葉がありました。「まちづくり」を効率的に推進するため、市民力と協働で進める具体的方策についての説明と、緑地区は商店街と住宅地が併存する特徴的な地区なので、コミュニティの在り方について方向性を目指したいとの市長のお話がありました。

議題は、地区内での情報の共有化、防犯状況、市民の健康増進活動の進捗対応が紹介されました。今後の課題として、商店街イベントの進め方、都市計画道や空き地、子ども達が遊べる場所などがありました。

懇談会は熱心に行われ、課題の顕在化と進捗の公開で、多数の方々の意見を勘案する必要を感じました。
(ともしび会 石井いく子)



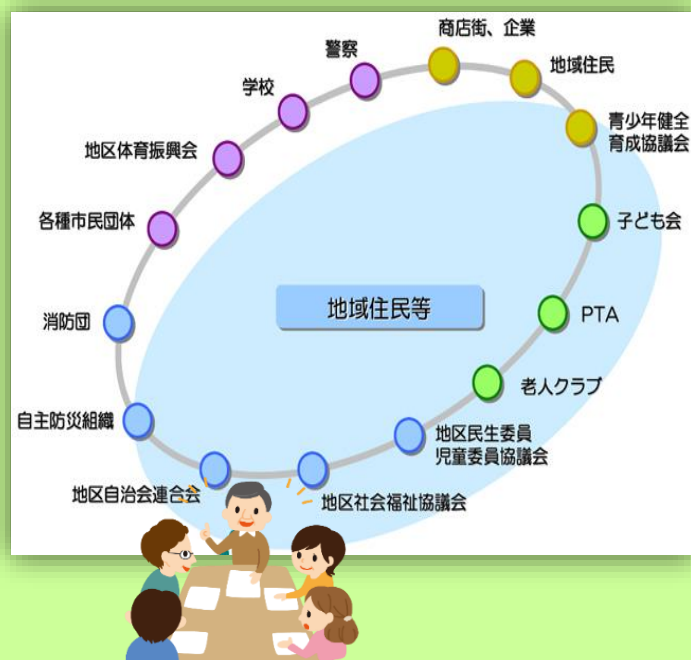
緑地区まちづくり委員会とは・・・

地域のきずなをより深め、地域課題に取り組むために、地域で活動している個人や団体の活動を結び付け、よりよいまちづくりを進める組織です。

本組織は、緑地区の自治会・社協・民児協・老連・体振・商店会・子ども会などの代表者25名で構成し、活動しています。(2018年1月現在)

今年度の活動

- ・地域イベントカレンダー発行
- ・まちづくり通信発行
- ・防犯講習会
- ・健民祭の抽選会支援
- ・健康ふれあいハイキング(2月18日(日))



市内では緑地区まちづくり委員会と同様のコミュニティ組織が26あり、活動しています。他地区の活動ものぞいてみよう！さあ、今すぐアクセス！！
自治会総連合 HP URL : <http://odawara-jichisoren.net/>

